

国領水無月祭



7月31日水

場所：国領地区商店街



水無月祭の始まり

江戸時代中期頃より始まる。夏になると疫病が流行し現在のような医療方法もなく川端に人々が集まり神を祭り、からだを洗い清めた。その頃の歴は月の満ちかけをもとにした太陰暦のため、現在の7月31日が一年の半年にあたる。人々は半年を無事すごせた事を感謝し後の半年も元気に過ごせる様祈禱しお礼を授かり、自宅にて祈禱するようになりました。およそ250年以上つづく伝統ある行事、水無月祭にぜひご参拝下さい。

祈禱札授与 午後4時～
巡礼橋水無月祭壇場にて

★あめのつかみどりあるよ～

ストリートダンス むしろや横空き地

第1部…午後7時～ 第2部…午後8時30分～

コンチャンバンド 午後7時30分～
むしろや横空き地

万燈流し 午後7時～
竹田川巡礼橋

射的場 午後6時～
元 長田屋製菓舗横空き地

各種夜店



花火大会

午後8時～
竹田川巡礼橋付近

ちーたんが
来るよ!



主催 国領自治会・国領水無月祭実行委員会
協賛 丹波市商工会春日支部 国領商店会

水無月祭ご案内マップ



花火協賛

酒井医院	荻野歯科	細見鉄筋	酒井工務店	コンドウ建設	眞継建工
細見芳寛	国領郵便局	奥村金属(株)	ホルベイン画材	足立鉄工所	魚幸
辻判	助七	むしろや百貨店	本庄サイクル	美響堂	今日屋クリーニング店
本庄板金工作所	魚亀	和泉好男	越賀芳朗	田村豊	JA丹波ひかみ
中兵庫信用金庫	ツダ電機設備	細見宏	越賀重一	久下富左子	善積岩夫
山内恒雄	安達貞夫	近藤晶彦	中村屋酒店	ヘアサロン久下	近藤一郎
井上祥太郎					

その他、有志の方々 ご協力ありがとうございます。